

# 高南小学校 第6学年 「理科」シラバス

## 学年の学習到達目標

生物の体のつくりと働き及び生物と環境とを関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追及する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物の環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。

水溶液、物の燃焼、電磁石の変化やはたらきをその要因と関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追及したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質やはたらきについての見方や考え方を養います。

土地のつくりと変化の様子を自然災害などと関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追及したりものづくりをしたりする活動を通して、土地のつくりと変化の決まりについての見方や考え方を養います。

## 評価方法

理科は、単元ごとの評価規準を設け、  
 単元ごとのテスト  
 授業中の意欲・態度  
 学習プリント  
 ノートのとりかた  
 まとめのテスト  
 家庭学習  
 などにより、総合的に評価します

## おうちの方へ

子どもたちが、いろいろなことに興味をもってたずねてきたら、答えをすぐに出してしまうのではなく、子どもたちが自分で問題を解決していく手助けをしてあげてください。

環境問題への取り組みなど、生活との関わりの中で学習が生かされることを願っています。

月	学習すること	学習のねらい
4	わたしたちの地球 ものが燃えるとき	・人のくらしと自然環境とのかかわりについて考えることができる。 ・空気や酸素を集気びんに集め、酸素に物を燃やす働きがあることを調べることができる。 ・植物体が燃えるときには、空気中の酸素がかわれて二酸化炭素ができることをとらえることができる。
5	ヒトや動物の体	・物が燃えたあとの空気の変化を、石灰水や気体検管で調べることができる。 ・体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていることをとらえることができる。
6	生物とかんきょう	・食べ物、口、胃、腸などを通る間ご消化、吸収され、吸収されなかったものは排出されることをとらえることができる。 ・血球は、心臓の動きで体内を巡り、養分、酸素および二酸化炭素を運んでいることをとらえることができる。 ・植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることや、生きている植物体や枯れた植物体、動物によって食べられることをとらえることができる。
7	自由研究をしよう	・生物は、食べ物、水および空気を通して周囲の環境と関わって生きていることをとらえることができる。
9	水よう液の性質	・水溶液は、金属を変化させるものがあることをとらえることができる。 ・水溶液は、酸性、アルカリ性および中性のものがあることや、気体が溶けているものがあることをとらえることができる。
10	大地をさぐる	・土地は、礫、砂、粘土、火山灰および岩石からできており、層を作って広がっているものがあることをとらえることができる。 ・地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってでき、化石が含まれているものがあることをとらえることができる。
11	大地の変化	・土地は、火山の噴火によって変化することをとらえることができる。 ・土地は、地震によって変化することをとらえることができる。
12	自然災害を調べよう	・火山種別や地震による災害や、その影響について調べ、安全な種別のしかたを考え、まとめることができる。
1	電磁石のはたらき	・電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極が変わることをとらえることができる。 ・電磁石の強さは、電流の強さや導線の巻き数によって変わることをとらえることができる。
2	通信の変化とわたしたちの生活	・電磁石は多様な使い方ができ、生活のいろいろな物に使われていることをとらえることができる。
3	自然とともに生きる 希望を持って未来へ	・わたしたちのくらしが自然と深く関わっていることをとらえることができる。 ・地域や世界各地の自然を守る取り組みについて調べ、地球の未来に向けて、できることを考え、まとめることができる。